

🍱 たなぐら

議会だより

第138号

平成24年
3月定例会
平成24年5月15日



復興運ぶ
カゴ競争

町民の期待に応える町づくり…2
町の考えを問う 一般質問……7
あの質問どうなった……………18
議会の活動状況を報告します…19

たなぐら! える町づくり

平成24年度
予算成立

3月定例会を、3月8日から19日までの12日間の会期で開きました。
条例の改正や補正予算、平成24年度当初予算、追加議案について審議し、提案されたすべての議案を原案のとおり可決・同意しました。



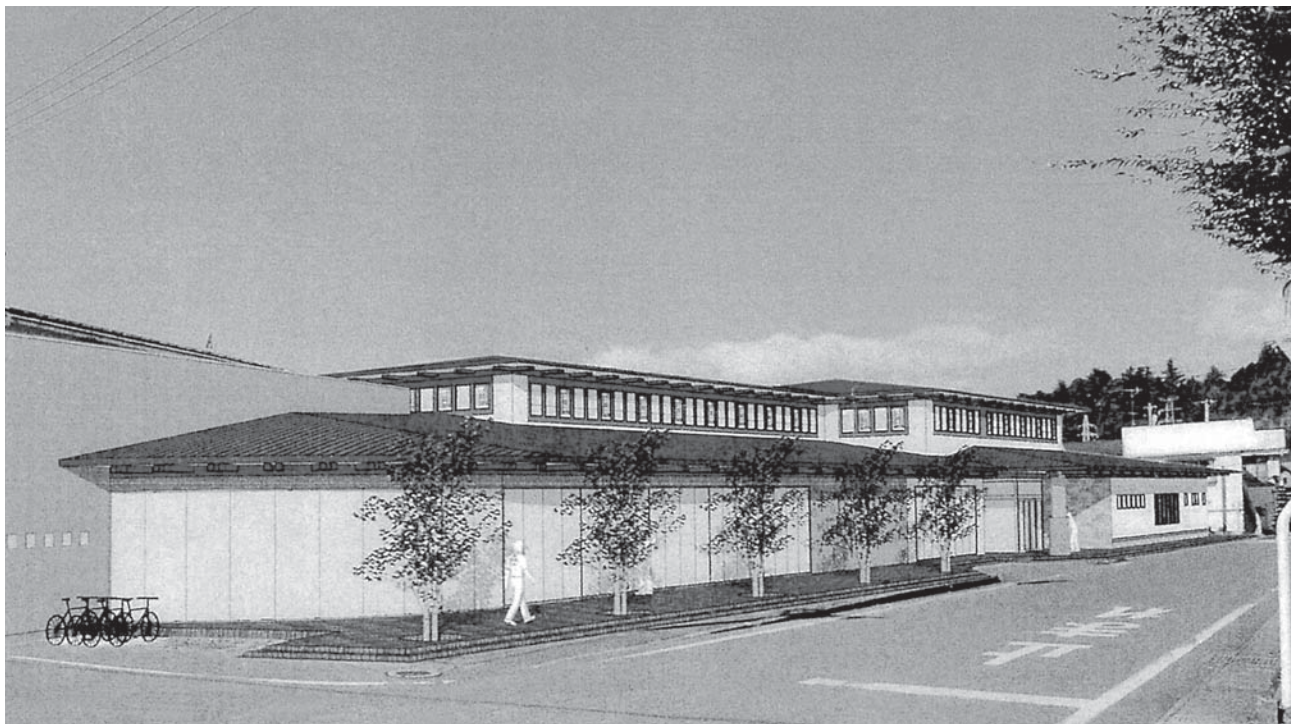
(1万円未満切捨て)

会 計 名			24年度予算額	23年度予算額	比 較
一 般 会 計			58億7,900万円	50億5,800万円	8億2,100万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険		15億8,754万円	14億9,678万円	9,076万円
	後 期 高 齢 者 医 療		1億1,846万円	1億1,785万円	61万円
	介 護 保 険		10億8,945万円	9億2,158万円	1億6,787万円
	簡 易 水 道 事 業		4,080万円	3,887万円	193万円
	公 共 下 水 道 事 業		3億3,103万円	3億4,480万円	△1,377万円
	農 業 集 落 排 水 事 業		6,484万円	6,395万円	89万円
	宅地用地取得造成事業		87万円	3万円	84万円
	霊 園 整 備 事 業		64万円	199万円	△135万円
上水道事業会計	収 益 的 収 支	収入	3億9,108万円	4億237万円	△1,129万円
		支出	3億7,399万円	3億8,465万円	△1,066万円
	資 本 的 収 支	収入	3,783万円	6,881万円	△3,098万円
		支出	1億9,415万円	2億4,495万円	△5,080万円

24年度予算
総額で96億8千万円

引き続き厳しい財政状況の中、国県補助金及び自主財源等の確保や、歳出削減に努め、第五次振興計画に掲げた諸施策を積極的に実施する編成となっています。

がんばろう 町民の期待に応



社会教育複合施設完成イメージ

24年度の主な事業

社会教育複合施設整備事業

5億9,593万円

図書館機能を中心とした施設のほか、集会施設として、多目的会議室、ギヤラリースペースを確保し、町民に親しまれる施設として、平成二十五年四月の開館に向けて整備を進めます。

総合体育館の耐震補強改修

工事着手

2億7,280万円

総合体育館の建物を耐震化し、利用者の安全を推進するため、耐震補強工事を実施します。

辺地対策事業

1億7,688万円

道路整備事業として、

段河内平塩線、瀬ヶ野梁森線、瀬ヶ野梁森二号線、富岡三森線を整備します。消防施設整備事業として、第四分団第五班の消防屯所を改築します。

介護保険料月額 4,500円

介護給付率の伸びと、今後、新たに開設予定の老人保健施設やグループホーム及び、特別養護老人ホームへの入所者増加等に伴い、介護給付費の見込額が年々増加するため四十五・二％引き上げとなります。

23年度補正予算

(原案可決)

国の補正予算を活用し、24年度へ繰り越して実施する主な事業です。

3月補正予算の状況 (1万円未満切捨て)

会 計 名			補正額	補正後の予算額
一 般 会 計			6億8,403万円	80億3,035万円
特別会計	国民健康保険		6,063万円	15億6,852万円
	後期高齢者医療		46万円	1億1,953万円
	介護保険		800万円	9億6,467万円
	簡易水道事業		207万円	5,222万円
	公共下水道事業		△765万円	3億1,892万円
	農業集落排水事業		△42万円	6,759万円
上水道事業会計	収益的収支	支出	△128万円	3億8,856万円
	資本的収支	収入	△251万円	7,051万円
		支出	△256万円	2億3,621万円

(※△は減額表示)

農業振興施設整備補助事業

◇ 1億4,526万円

東西しらかわ農協の直売所を設置するための補助金です。



造成中のJA直売所

白河地方広域圏消防救急無線デジタル化整備事業負担金

◇ 3,351万円

白河広域圏管内の各消防署で使用している無線をデジタル化するための負担金です。

消防団安全対策設備事業

◇ 1,237万円

災害時に使用するトランシーバーや灯光器を整備します。

棚倉幼稚園改築事業

◇ 4億870万円

昨年の東日本大震災により被災した棚倉幼稚園園舎を、平成25年1月より保育開始ができるよう改築等の整備を進めます。



改築する棚倉幼稚園

高野小学校耐震補強改修事業

◇ 1億6,228万円

高野小学校校舎の大規模改修と屋内運動場の耐震補強工事を行ないます。



耐震工事が行われる高野小学校舎と屋内運動場

高野幼稚園大規模改修事業

◇ 1,621万円

高野小学校校舎の改修工事と併せて、高野幼稚園も改修工事を行ないます。

議案・予算審査

平成二十四年度予算案は、昨年同様、予算特別委員会が設置され、審査されました。

また、二十四年度条例改正等の議案については、三常任委員会に付託され、審査を行いました。

予算特別委員会及び、各常任委員会の審査結果は、全ての議案が原案のとおり可決すべきものと決定され、最終日の本会議において、各委員長が報告の後、全議案が可決されました。



予算特別委員会での審査

討論の末に可決

平成24年度棚倉町一般会計予算、介護保険特別会計予算の原案をめぐって討論が行なわれ、採決の結果、賛成多数で可決しました。

一般会計

反対
(1人)

鈴木政夫 議員

今、棚倉町が当面する課題は何なのか。まずは、放射能除染を徹底し、町民への安全、安心の確保が最大の課題となっていると思うが、予算には組まれている。

また、棚倉町を活力ある町にすることが大きな課題であり、農業や、商工業の活性化など課題は山積しているはずなのに、予算案ではそれらに配慮されていない。

さらに、ルネサンス棚倉には五千四百万円の予算が計上されているが、経営改革は一向に進んでいない。以上の点を指摘し、反対討論とする。

賛成
(12人)

藤田智之 議員

今年度の当初予算は、第五次棚倉町振興計画に掲げた諸施策について、計画年度を前倒しでの予算編成をしている。

特に、震災により被災をしている総合体育館耐震補強改修工事や、社会教育複合施設整備事業など、震災復興の補助事業等を積極的に活用し、有利な財源の確保を図りながら健全な財政運営に努めている。

また、各種の子育て支援事業、こども医療費の継続給付などについても引き続き評価のできる予算となっているので、この予算に対し、賛成の立場で討論とする。

介護保険特別会計

反対
(1人)

鈴木政夫 議員

平成二十四年度から三カ年の保険料が決定されるわけだが、四十五%の引き上げを認めるわけにはいかない。

利用者が多くなるから保険料が上がるということでは、政治の力も政権交代の意味もなくなってしまうのではない。

施設介護は、利用しなくても順番が回ってこない、待機者激増では何のための介護保険なのかかわからない。以上の点を指摘し、反対討論とする。

賛成
(12人)

大相 守 議員

今回の予算については介護保険法に基づいた予算編成となっている。

棚倉町においては、高齢者が生涯にわたる安心して生活が送れるように、さらには保険給付費の増加抑制を図るために、介護保険予防事業を積極的に取り組む予算となっており、入所待機者の解消に向けた施設開所も予定されている。

介護保険は、相互扶助の制度であり、応分の負担はやむを得ないものと考え、今後もある安定した財政運営が図られるようお願いし、賛成討論とする。

議員発議

議員提案により、議会議員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正

この改正により、死亡の場合を除き、議員が月の途中で辞職、失職等の場合は、月額報酬を日割り計算により支給することになります。

期末手当の支給については、禁固以上の刑により失職した議員には、支給をしない。

また、刑事事件に關して逮捕、起訴された場合は、期末手当の支給を一時差し止める規定が加わりました。

追加議案

防災行政デジタル無線（同報系）施設整備工事請負契約締結

防災行政デジタル無線（同報系）施設整備工事請負契約締結議案を審議し、全会一致で可決しました。

◎契約金額

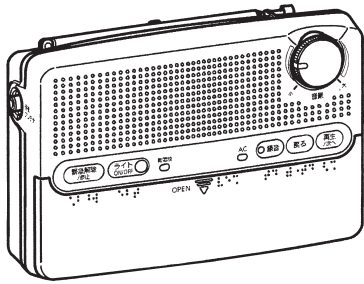
六億五千六百二十五万円

◎契約の方法

条件付き一般競争入札

◎請負者

日本電気株式会社 福島支店



各世帯に配置される防災無線

人事案件

四件の人事案件について、それぞれ任命・選任・推薦することに全会一致で同意しました。

◎棚倉町教育委員会委員の任命

委員の任命

松本 市郎さん（玉野）



◎棚倉町監委員の選任

藤田 徹郎さん（寺山）



◎人権擁護委員候補者の推薦

推薦

藤田 喜作さん（強梨）



齋藤トシ子さん（棚倉）



	件 名	提出者
みなさんからの陳情	福島県における脱原発の実現と、住民の命と健康を守り、補償の実現、安心して暮らせるふるさとを取り戻すための取り組みを求める陳情書	福島県平和フォーラム 代 表 竹中 柳一
	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について	日本労働組合総連合会 福島県連合会東白川地区連合 議長 片野 一也